

子育ての現状と茨木市の取り組み

トータルコーディネーター 梅木弘子

ナルクの賛助会員でもあり、茨木市議会議員の安孫子浩子氏の子育てに関する講演会が開催されました。

安孫子氏の活動は、自身の3人の子育ての経験から始まりました。当時中学校の教師をされていましたが、長女出産後長女の病気で大変苦労され、悩んだ末に教師と子育ての両立を断念し専業主婦となりました。その後は幼稚園、小学校、子供会等の役員を経験され、子育て中のお母さんに何が必要なのかママ友からの情報等を得て、集いの広場で“共に育とう親も子も”をスローガンに平成20年NPO法人「ちゃちゃはうす」を立ち上げ代表となりました。そこは就学前までの親子がいつでも気軽に立ち寄れる場所で子育ての相談、悩みなど、自由な雰囲気です。茨木市内にはこのような「集いの広場」が13ヶ所あります。茨木市の待機児童は百人余り、市の施策としては将来子供が増える見込みも少ないことから保育園は増やさないとのことです。

貧困家庭の欠食児童の問題、障がいのある子育て、保護者の気持ち、多胎児支援など色々と問題もありますが、微力ながら努力しますとの言葉でした。

私はナルクの子育て支援のコーディネーターをしていて色々感じるがあります。今の子育ての現状を知らなければ相談されても返答できません。これだけ情報が豊かですぐに繋がって、すぐに答えが欲しい。



安孫子浩子氏

でも今も昔も子育ての根っこの部分は変わっていない気がします。環境の変化に応じた生活、子育てをお母さん方は頑張っています。会員のNさんから夜電話がありました。産後の支援も終わり育児にも慣れてきたころだなあと思い話に耳を傾けました。「子供を虐待しそうになる、自分の感情を抑えられない」と悲痛な声、涙声。

ご主人の帰りが遅く、毎日赤ちゃんとい日中部屋の中で過ごし、買い物はすべてネットで注文、外出することもなく悶々とする日々、赤ちゃんは訳もなく泣いてばかり、一時間くらい話をしたら少し落ち着いた様子、気になってその夜は眠れませんでした。次の日すぐに訪問し赤ちゃんとお母さんとも話し胸をなでおろしました。

茨木市の子育て支援サービスに出かけることを勧めました（赤ちゃんの月齢により参加できる場所が色々ある）。最近はずっと「こんなに大きくなりました」と写メを送信してこられます。（もう大丈夫かな？）

また、こんな嬉しい楽しい事もありました。

Tさんは3人の子供のママさん、保育園の生活発表会に参加出来ないので行って欲しいと依頼があったので私はルンルン気分で（親の気持ち）行きました。それぞれ3人の子供達の演技に思わず涙がでました。

アイコンタクトでピース！です。子供は可愛い、大好きです。



☆支援日記

ドゥライフ ハンドマッサージに参加して

初めてハンドマッサージに参加するに当たり少し抵抗がありました。というのは直接人様の手に触れる機会などあまりなく、相手の方が気に入って下さるかなと不安でした。でも実際にさせて頂くと私の拙いマッサージにも「気持ちがいいね！」と、また最後には「ありがとう！」の言葉を何度も言ってくださり私の方がかえって恐縮してしまいました。でも事前に自分も体験していたらもっと自信をもって出来たのに・・・そこで提案なのですがナルクでも何かの機会に会員同志でお互いにハンドマッサージをしてみるというのはどうでしょうか？実際に体験することにより力の入れ具合や、気持ちの良い部分が判り自信を持ってできると思います、する側が緊張してしまっただけでは相手もリラックスできません。何度か練習するうちに参加してみようと思う方がおられるのではないのでしょうか。

特に男性の方・・・おばあちゃま達が喜ばれますよ！（穂積台 上田玖望子）

☆クリーン作戦に参加して 11月3日（木）



初めての参加でした。今まで何気なく通っていた道を職場の仲間と喋りながら歩いた事で色々感じる事がありました。ゴミを拾っていると地域の住民から声をかけられたり、自分からも挨拶したりと交流する機会が多くありました。

自分の手で街に落ちているゴミを拾うことできれいになり、とても清々しい気持ちになりました。実際拾った物の中には、タバコの吸い殻やお菓子の袋、空き缶などがあり、植え込みの所からもゴミが出て

きてなぜこんな所に・・・と思う事が多くありました。今回多くの団体の方がこの活動に参加しておられて、長年続いている事も知りました。今後もこの活動が大きく広まって、参加者だけでなく活動を目にした人の意識も変われば良いなあと思いました。今回参加してからは、何気ない道でも自分が関わったことで道に何が落ちているのか目が行くようになりました。今後も参加してきれいな街になるように貢献したいと思いました。（済生会茨木病院 看護師 塚崎麻裕）

☆済生会茨木病院 交流会に参加して 11月7日（月） 21名参加

開式に先立ち長年ボランティアとして活躍され、本年亡くなられた上野氏の冥福を祈り全員で黙祷を捧げました。その後院長より日頃の活動に対する感謝のお言葉があり、続いて出席者の自己紹介の後、昨年度の活動実績発表があり長時間活動された、佐藤氏、町田氏、大石氏、奥村氏、上野氏、飯田氏が表彰されました。続いて病院内の活動についての説明、最後に意見交換会があり、日頃案内業務について居られる方々から、診療費精算がよりスムーズに行われるようにと改善策が提案されていました。このようにボランティア活動を通じて私達が患者さんと病院との中間に位置していて気付いた事を提案することは、病院側も気付かなかった問題点が解明されて良いサイクルが生まれると院長も言われていました。皆に愛される評判の良い病院として永続して行く事は私達も願う事であり、病院ボランティアサポーターとしてこれからも関わっていきたいと思います。私は対人関係の無い車椅子、点滴スタンド、待合室の椅子等の点検及び整備の仕事に特化して楽しく作業させて頂いております。ナルクに入りこのような関わりが出来ることに感謝しています。（南春日丘 大谷武蔵）

☆歌おう会 11月9日（水） 13:00~15:00 14名参加

春以来久しぶりの「歌おう会」を皆心待ちにしていました。

参加者には高槻拠点の方もおられ賑やかに始まりました。今回は“オー・ジーンズ”さんに新風が。ギターのM氏は数多くのご趣味（絵、オカリナ、英会話、口笛、太極拳）をお持ちとか、それゆえかウィットに富むツッコミ！に一曲が終る毎に笑いに包まれみんな幸せに。ボンボンと響くベースの音は生ならではのもの・・・。次回が待たれます。（新郡山 吹 槇子）

☆白川サロンに福岡茨木市長他来所相次ぐ 11月10日（木）

高齢者の交流広場としての「白川サロン」の活発な運営状況の視察に福岡茨木市長、北川福祉部長他5名が来られました。

来場者へのご挨拶の後、落語、チェロ、二胡演奏、フラダンス、合唱などを鑑賞され、その後世話役と今後とも益々の地域の絆強化と助け合いの定着につながる有意義な意見交換がなされました。また17日にも明石市地域包括支援センターから11名の視察がありました。

（白川 池原洋志）



☆子育て支援研修会 11月16日(水) 13:00~15:00 29名参加

市議安孫子浩子氏を迎え「子育ての現状と茨木市の取り組み」と題して研修会が行われました。私はすでに子育て卒業者で、あまり関係ないかなと思っていましたが非常に参考になりました。

国では一億総活躍社会と旗を振っていますが、我々の時代より厳しい現状を改めて確認できました。茨木市は待機児童100名を超え全国でも若いお母さんの社会参加がしにくい自治体のようです。

ナルクでは以前から子育て支援活動を展開していますが、まずは公的支援が第一です。我々もまた、更なる活動の必要性を感じました。(東太田 松永 潔)

☆アンチエイジングの会 11月19日(土) 13:00~15:00 14名参加

日頃腰痛で悩まされている方、痛くなったらすぐ整骨院へ行くというのはもう古い・・・

最近セルフコンディショニングで、日々自分の体に向き合い無理をせず出来る範囲でストレッチ等をする。「腰痛体操、コリやむくみを緩和するマッサージ」など色々と資料を基に説明して頂きました。これからも習慣にしていきたいと思えます。

◎記憶について・・・知識は脳の海馬に入って睡眠中に蓄積されるとの事、良い睡眠が取れていると大脳への転送が活発になり、脳が若返り認知症予防にもなるとの事です。

◎マンカラゲーム・・・初めて見るきれいなビー玉を使う頭の体操、指先の訓練にもなります。

◎ミニクリスマスツリー作り・・・大きな松ぼっくりに色々な飾りをつけ夫々に好きなツリーが出来ました。早速携帯の待ち受けにして楽しんでます。普段お話ししたことがない方々とも旧知の友のように話す事が出来て2時間あまりはあっという間でした。(美沢町 尾崎千恵子)

☆歩楽人クラブ“一夢想”食事会 11月27日(日) 17名参加

山あいの紅葉を愛でながらバス停から30分程散策をして食事会をと・・・その計画も一日中降り続いた雨でままならず、メインは食事となりました。お喋りと食欲は旺盛な我ら、有意義?に楽しく晩秋の半日を過ごしました。

地元の旬の野菜を中心にした田舎風季節料理のこの店は築200年の古民家で、建物の随所に歴史が感じられ梁、柱、床の間、置物、生け花にも趣があって優雅でした。手入れの行き届いたお庭を眺め散策が出来ない空模様をチョッピリ恨みつつ、ゆったりとした空間に浸りました。

散りゆく楓に秋の名残りを感じつつ帰路に着きました。(鮎川 秋貞暢子)

行事予定

月	日	時	行事等	会場等
12月	5日(月)	13:00	介護教室	済生会病院
	8日(木)	10:00	摂津交流会	安威川公民館
		12:00	三役会	会議室
	10日(土)	10:00	運営委員会	会議室
		13:00	誕生会	会議室
12月	12日(月)	13:30	お茶を楽しむ会	会議室
12月	20日(火)	10:00	コーラス	会議室
		13:30	絵手紙の集い	会議室
1月	11・28日	10:00	パッチワーク	会議室
	12日(木)	11:00	摂津ブロック新年会	三府すし
	13日(金)	13:00	三役会	会議室
	14日(土)	10:00	運営委員会	会議室
		12:30	新年懇親会	会議室
	15日(日)	11:00	東ブロック新年会	東コミュニティセンター
	17日(火)	10:00	コーラス	会議室
13:30		絵手紙の集い	会議室	
12月	20日(金)	13:00	中央ブロック交流会	会議室

◎新年懇親会

皆さんの参加をお待ちしています

1月14日(土)12:30~

場所：会議室

費用：1000円

申込締切：12月27日(火)

担当：事務局



◎年末年始は12月28日から来年1月4日まで事務所はお休みです。

◎事務所に各行事の出欠名簿を備えています。

出=○ 欠=× を記入願います。

1月号は 1月6日(金) 15時完成予定です。配布担当は事務所へ取りに来てください。



☆議事・連絡事項など

- ① 11月3日グリーン作戦が開催され、9団体 381名(ナルク 35名)の参加があった。
来年は5月14日開催予定。
- ② 11月16日賛助会員安孫子浩子氏による子育て支援研修が開催され29名の参加があった。
- ③ 11月16日～18日まで本部リーダー研修が丹波篠山にて開催され神田氏が出席した。
- ④ 12月5日(月)済生会茨木病院にて市民講座「介護ストレスと上手に付き合おう」が開催されます。多くの参加をお願いします。
- ⑤ ナルクとしての認知症対応について12月10日までに検討し、マニュアルを完成予定。
- ⑥ 同好会等の来期事業計画及び予算申請を**12月25日**までに提出してください。
- ⑦ 街角デイハウスへの会報配布は12月号をもって終了します。
- ⑧ 新年懇親会を1月14日(土)12時30分より開催します。
- ⑨ 12月10日運営委員会進行担当は事務局グループです。

☆10月度の活動実績 当月累計 1502点 (同好会・イベント・一般参加等を含む)

活動区分	活動点	当月目標比	当期累計比	前年同期比
高齢者・障がい者	249点	111%	111%	109%
子育て	110点	132%	106%	125%
所定事務など	199点	—	—	—
時間預託活動小計	558点	124%	119%	115%
福祉	364点	93%	88%	88%
子育て	86点	103%	92%	89%
拠点活動など	341点	—	—	—
奉仕活動小計	791点	77%	86%	74%
活動全体合計	1349点	91%	96%	85%
無点活動	153点			
受託事業	ご一緒：6人 32.5時間 / 日常生活：7件 14回			

・預託点利用:5件 35点 (累計 194点) **遠慮せず身近なことから気軽に利用しましょう!**

預託点を使ってみよう! **手続きは簡単 ボランティア利用申し込み書に記入するだけ**
 日常生活…網戸洗い 窓ガラス拭き 扇風機・換気扇・エアコン掃除 庭の手入れ
 ・水やり植木の手入れ 電灯の掃除・電球取り替え 台所・ふろ掃除・リフォーム
 終活用…家の中の片づけ アルバム・本・衣類の整理や処分 大型ごみ出し 等

☆11月度の会員異動

- ・入会者:新井鏡子・實(主原) 松永潔(東太田)
- ・退会者:上野博(白川) 扇間晶規(白川) 三好弥千恵(山手台) お悔やみ申し上げます。
- 11月末会員=432人(男性152人女性280人) 【参考:28年3月末会員=431人】

パソコン・デジカメ・タブレットなど「ITで遊ぼう!」へ来てくださいね。
 12月予定は次の通りです。・15(木)PM小松 ・22(木)PM小松
 尚、ご**自宅訪問**もOKです。ご希望を担当に相談してください。(1時間1点です)

当拠点の賛助会員(敬称略・順不同) いつもご支援ご協力ありがとうございます。
 ・デイサービスセンター「ドゥライフ茨木」・あいおいニッセイ同和損保(株)
 ・若林三雄 ・友次通憲 ・原田 平 ・辰見 登 ・長谷川浩 ・安孫子浩子 ・済生会茨木病院